

にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2024
5
月号

No.154

〔編集・発行〕
西尾市議会
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-65-2182(直通)

参加
無料

2024 議会報告会

2024年
5/12 sun
日

西尾市役所
5階 51会議室

10:00 ▶ 11:30

Zoomでの視聴もできます。



3月定例会を2月21日から3月21日まで30日間の会期で開催しました。
2月21日に市長が施政方針演説を行い、22日には、会派を代表して4人の議員
が施政方針演説に対して代表質問をしました。
2月26日、27日、28日には、16人の議員が市政について一般質問をしました。
2月29日には、令和6年度当初予算が議案上程され、審議されました。

5月12日 日曜日に
議会報告会を開催
します。
詳しくは14ページ
をご覧ください。

CONTENTS

施政方針に対する代表質問…	1	予算審査……………	15
一般質問……………	5	審議結果……………	17
議員活動……………	13	編集室……………	18
議会報告会のご案内……………	14	お知らせ……………	19

にしお市議会だよりは
西尾市役所ホームページ
でも見ることができます。



施政方針に対する代表質問 Q & A



新政令和
鈴木 正章
議員

「施政方針の概要」について

Q 中村市政2期目最終年度、令和6年度市長の市政運営への思いは。

A 財政状況が厳しい中、新規事業を立ち上げながら、財政規律維持をしていくためには、職員が事業の新陳代謝とコスト意識を持ち、ゼロからイチを生み出す姿勢が重要である。もっとワクワクする西尾市の実現に向け、職員一丸となって全力で取り組んでいく。

Q 令和6年度「西尾市DX推進計画」の市民や事業者が便利を実感できるまちの取組はどのようか。

A 市公式LINEで、手続きの事前予約ができるオンライン予約機能を追加する。また、イベントや式典などにおける事前申込み登録及び入場管理を行えるチェックイン機能を加えるなど、市民の利便性向上を



詳細は
スマホで
チェック!



図っていく。

Q 令和6年度予算は厳しい状況下での予算編成で、総予算1300億円の過去最大規模の予算である。歳入の見込み及び将来展望はどのようか。

A 最大となった要因は、先送りのできない普通建設事業費の大幅な増によるものである。地方債や特定目的基金の活用等、一般財源の節減に努めた。歳入については、国県補助金の確保、特定目的基金の活用等を進めるとともに地方債を活用する。限られた財源を効果的、効率的に持続可能な財政運営に努め、次代につながるまちづくりに取り組んでいく。

「新たな魅力に挑戦するまち」について

Q デジタルクーポン発行事業の詳細と期待効果はどのようか。

A 市公式LINE登録者を対象として、6月から8月まで3回に分けて発行し、1000円の利用につき300円割引できるクーポンを最大5回使用することができる。市内全域での経済波及効果は、約5億円の見込みである。

「誰もがほっとする持続可能なまち」について

Q (株)デンソー工場進出に伴い、新たな拠点となる上横須賀駅周辺エリアの住宅地整備はどのようか。

A 令和6年度は、仮同意を収集後、事業区域を定め、その後、各測量や事業計画書作成の予定としている。市街化区域への編入は、令和11年度を目指している。

Q 名鉄上横須賀駅東側へのロータリー整備のスケジュールはどのようか。

A 令和6年度は残り1件の物件調査と移転に向けた交渉を開始する予定である。令和7年度以降に、用地取得・物件移転補償を進め、整備用地の取得後、ロータリー整備に着手

する予定である。

「ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢見るまち」について

Q 放課後児童クラブ運営を、令和7年度から民間事業者に委託するメリット・デメリットはどのようか。

A メリットは、人材確保による待機児童の解消と加配支援員等の充実、保育終了時間延長、連絡用コミュニケーションツール導入による保護者の利便性向上等である。デメリットは、管理運営費等の増加や、経営悪化時のクラブ運営への対応等である。

「健康をつなげ、幸せがつながるまち」について

Q 令和6年度から市民病院内に開設の「訪問看護ステーション」の期待される効果はどのようか。

A 高齢化の進展で病院完結型の医療から地域全体で支える地域型医療への重要性が高まっているため、地域包括ケアシステム構築は課題であ

施政方針に対する代表質問 Q & A

る。病院から在宅へとつなぐシームレスな医療を提供できる効果があると考える。

「いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち」にしよう

Q 広域ごみ処理施設の整備・運営事業者決定までのスケジュールと2市1町の費用負担状況はどのようなか。

A 整備・運営事業者は、事業者選定委員会で最優秀提案者を選定し、市長に答申後、議会の議決により事業契約を締結していく。令和6年12月に入札公告、令和7年9月に落札者決定、令和7年12月議会に議案提出予定である。2市1町の建設費用負担は、令和12年度の計画ごみ量の割合で負担することになっている。

Q 3方式に絞り込んだ「ごみ処理方式」はどのように決めるのか。

A 入札で事業者が3方式のうち1方式を選択し、事業提案する。落札した事業者が入札で選択したごみ処理方式に決定する。

Q 広域ごみ処理施設の運営費用の積算や大規模改修時の費用分担はど

のようなか。

A 運営費用の積算・費用分担は、供用開始までに2市1町で定める。新施設は35年程度の使用を想定しており、改修時の費用分担は引き続き協議をする。

「誰もがキラキラ輝き、誇り・愛着の持てるまち」にしよう

Q 「らくっと窓口」「スマート申請」の拡大はどのようなか。

A 「らくっと窓口」は、転出手続きに加え、転入や転居に関わる業務のうち、利用件数の多い手続きから順次取り組んでいく。「スマート申請」は、新たに建築関係の各種申請を対象手続きとして拡大する。

Q PFI事業契約の解除に伴う損害賠償額の確定という終局的解決を早期かつ確実に実現させる道筋はどのようなか。

A 裁判所の指揮により、話し合いの状況を見極めながら、いたずらに時間経過することがないよう、有効な手段の検討を継続していく。



新しい風
中根 文彦
議員

人が輝き、まちが躍動する、共生・共創のまちづくりと、新年度予算編成について

Q 令和6年度当初予算に計上された主な事業について、最も力を注ぐ事業ベスト3はどのようなか。

A 1つ目として防災減災対策で、津波避難タワー整備事業として、奥田地区、一色町治明地区の2か所を整備工事を実施していく。また、市街化区域における浸水常襲地域の浸水被害軽減に向けて、排水路整備による流下能力の向上を進めていく。

2つ目として子育て環境の整備で、福地南部保育園建替事業及び民設民営として整備を行う矢田保育園・平坂保育園の移転新築事業、伊文保育園建て替えに対して設置主体への補助を実施する。また、教育環境の整備で、生徒数増加対策として校舎増築等の工事を行う「平坂中学校生徒数増加対策事業」、老朽化した校舎を改築し、生徒の安全・安心な学習環境を確保する「吉良中学校校舎改築事業」を進めていく。



詳細は
スマホで
チェック!



3つ目としてスポーツ環境の整備では、(仮称) 駿馬瀬戸地区テニスコートの整備を引き続き進めていく。

新たな魅力に挑戦するまちについて

Q アジア大会に向けて改修工事をする総合体育館の特徴は何か。

A メインアリーナの吊天井を耐震改修し、地震による脱落を防止するための整備や、エレベーター改修工事、トイレ洋式化工事、バリアフリー化工事を行う。また、メインアリーナ照明のLED化工事を行う。

Q 来年1月にリニューアルオープンを予定している文化会館で新たに設けられる施設はどのようなか。

A 大ホールの天井改修やスピーカーの更新による音響の改善、大

施政方針に対する代表質問 Q&A

ホール客室の広い椅子への更新、ダンスや音楽練習に適した防音化した部屋の整備、洋式化をはじめとするトイレ改修などである。また、身体障害者用駐車場を玄関に近い場所に設置する。

ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢見るまちにしよう

Q 校舎の長寿命化は80年との方針で間違いないか。

A 令和3年3月に策定した「西尾市学校施設長寿命化計画」において、計画的な予防保全修繕や大規模改修を実施した上、鉄筋コンクリート造等の校舎等については、その目標使用年数を80年としている。

Q 令和6年度末で特別教室の空調設備整備はどこまで進むのか。

A 全35校中15校で整備が完了する予定で、整備率は約43%となる。

**健康をつなげ
幸せがつながるまちにしよう**

Q 築34年が経過し、老朽化する市民病院の将来へのビジョンづくりをいつから始める考えか。

A 高齢者人口がピークを迎えると言われている2040年に向けて、医療ニーズの変化に合わせた対応が必要であり、地域医療構想や近隣病院の動向を踏まえた上で、慎重に検討すべきと考える。施設の老朽化を考えると、将来を検討する時期に來ていると認識しているので、2040年が1つのキープポイントになると考えている。

Q 令和6年度に予定している市民病院の長寿命化のための主な施設・設備の整備計画はどのようか。

A 最重要課題として取り組む整備事業は、手術室の空調設備の改修である。手術室の空調機は、設置から34年が経過していることにより、機能低下が見られるようになった。令和6年度は一連のメイン工事である空調機全体の全面更新を行うことで、長期的な病院機能の維持を図っていく。



西尾みらい
磯部 雅弘
議員

予算編成と市長の考え方

Q 持続可能な市政運営の基盤となる財政運営について、市の財政状況をどう評価しているか。

A 財政力指数や健全化判断比率共に、健全財政だと考える。しかし、歳入の根幹をなす市税収入は回復傾向にあるものの、経済の先行きが不透明な状況で、現時点では大幅な増加が見込めない。歳出では、物価及び人件費の上昇、社会保障関連経費や公共施設の長寿命化等に要する経費は増加することが見込まれるので、今後の財政状況は依然として厳しい状況にあると認識している。

**ともに楽しみ、
ともに学び、
ともに夢見るまち**

Q 全ての放課後児童クラブの運営業務の一部を民間事業者に委託する考えた思いはどのようか。



詳細は
スマホで
チェック!



A 安定的な人材確保による待機児童の解消と加配支援員等の充実、保育終了時間の延長と連絡用コミュニケーションツール導入による保護者の利便性向上、支援員等への専門的研修の実施による保育内容の充実、労務管理事務の削減などが期待できることである。そして、既に導入している自治体の首長や担当者の意見として否定的なものもなかったことから判断した。待機児童ゼロを目指し、子どもたちの健やかな成長を見守りつつ、継続して働くことのできる環境を整えていく。

Q 不登校児童生徒の状況は、全国的狀況と同じく、本市も増加傾向にある。様々なケースに応じた対応を求められ苦慮しているが、目指すべき姿をどのように考えるか。

A 子どもたちを取り巻く教育環境の複雑化、多様化があるが、未来を生き抜く力を培わねばならないことに変わりはない。この根幹が揺らぐことのないように教育施策を進めていく。全ての学校を誰もが安

施政方針に対する代表質問 Q & A

心が得られ、なおかつ子どもたちにとって自分の成長が実感できる、魅力ある場所にしていくことが目指すべき姿と考える。一方で、全ての不登校児童生徒に対し、不登校によって孤立することのないよう、相談や学びの場が担保され、社会的自立に向けての道筋が保障されるように努めていく。

いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち

Q 増え続ける救急搬送の中で、不適正な利用への対策はどのようか。

A 救急搬送は過去最多となっている。令和5年の搬送人員7483人の約49%が軽傷であり、この中に救急搬送の必要性が低い事案も数多くある。本来、救急車を必要とする傷病者への対応が遅れる可能性があることから、消防本部としても大きな課題と捉えている。救急車の不適正な利用を少なくする対策として、救急車を呼び前に緊急度を自己判断できる救急受診アプリQ助等の利用を、広報にしておやSNSを活用して、周知していく。



自民隆盛会
神谷 雅章 議員

新たな魅力に挑戦するまち

Q デジタルクーポンの発行枚数と利用可能店舗はどれほどか。

A 全3回で、33万7500枚を発行する。また、1000店舗の参加を目標としている。

Q 「まちなかにぎわいパートナー事業」「BOX PARKエキニシ」の事業の成果はどのようか。

A 「まちなかにぎわいパートナー事業」は、70以上の団体が、170以上の事業を実施し、2万3千人以上の来訪者があった。「BOX PARKエキニシ」は、60者以上の方が利用し、1万人以上の来訪者、1千万円以上の売上を創出したほか、3割以上の出店者がまちなかでの空き店舗の紹介希望があった。

Q 新たな屋内温水プールの建設を予定しているが、公認競技ができる50メートルにする検討をしないか。

A 50メートルの建設については、魅力的なものであると考えるが、ラ



詳細は
スマホで
チェック!



ニンブグコストなど様々な課題もあるため慎重に検討する。

Q 屋内温水プールの建設予定地は、一色地区を検討しているのか。

A 旧一色町役場跡地を第一候補として検証を進めている。

Q 佐久島渡船の航路を吉良温泉からの増設を検討しないか。

A 観光客の動向を見ながらニーズの把握をしていく。

誰もがほっとする持続可能なまち

Q 国道23号線名豊道路の西尾東インターから幸田芦谷インターまでの4車線化は、いつ着工するのか。

A 着工時期は決まっていない。

Q 安城一色線の矢作川に架かる橋梁が供用開始となれば、本市にどのような効果があると考えるか。

A 渋滞緩和や沿線地域の活性化など大きな効果が期待される。

Q 「にしのま茶公園」整備を進めるとのことだが、障害者や高齢者をはじめとする多くの方が利用しやすい遊具の設置を検討しないか。

ンニングコストなど様々な課題もあるため慎重に検討する。

A 多くの方が利用しやすい遊具の設置を含めた公園の整備計画を作成し、整備工事を進めていく。

健康をつなぐ、幸せが広がるまち

Q 将来を見据えた新市民病院建設の総事業費は、どのくらいと見込んでいるか。

A 250億円程度になるのではないかと思っている。

Q 各地域に何台のAED設置を目標としているのか。

A どこに行けばいつでも使用可能なAEDが設置してあるといった観点で進めていく。

いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち

Q 小・中・義務教育学校における防犯体制はどのようか。

A 全ての学校で危機管理マニュアルを作成している。防犯カメラを中学校・義務教育学校には4台設置し、小学校は1台ないし2台設置している。今後は、各校4台まで増設をしていく。不審者侵入対策強化として「3段階のチェック体制」を各学校の危機管理マニュアルに明記する。

一般質問 Q & A



新しい風
小林 孝幸
議員

合併して13年、不燃ごみ排出方法の市内統一について

Q 令和4年3月号の広報にしろ、市長コラムで「その他金属類と埋立ごみは、リサイクル率を高めるため、今後はコンテナ収集に統一していく」とあるが、現在の状況はどのようなか。

A 令和3年10月から室場・つくしが丘をモデル地区として検証している。

Q そもそも西尾地区が行っている、不燃ごみ袋に統一ではなく、市長がコンテナ収集に統一していくと発表された理由はどのようなか。

A コンテナにて収集することが可能であれば、袋を買い市民の負担が減ること、袋がごみにならないこと、及びリサイクルの推進につながることから、コンテナ収集を検討することにした。

Q 西尾地区の青い不燃ごみ袋の中に資源物が56・86%も含まれていることを、市民に対してどのように周知しているか。



詳細は
スマホで
チェック!



A 組成調査は毎年行っているが、市民への周知は行っていない。

Q 代表町内会長会議の議題として、意見を伺うとのことだが、いつ行うか。

A 令和6年度を予定している。

Q 市民の代表である一色・吉良・幡豆地区の議員の声を聞かないか。

A 議員の意見も聞こうとする。

Q 市内全体の不燃ごみ回収はこの青い不燃ごみ袋で統一することで決定か。

A 決定ではない。

Q 不燃ごみの排出方法を、現在西尾地区で行っている青いごみ袋で、市内統一を図りたいとのことだが、市長の考えはどのようなか。

A 合併して13年だが、旧3町地区のやり方に住民が強いこだわりや思いがあり、変更に対する抵抗が大きいのなら、それを無理やり旧西尾市方式（青い袋）に統一していく必要はないと思う。現時点では不燃物の袋でやった方がよいと思うが、最終的には旧3町地区の住民の意向を聞いて決定する。



公明党西尾市議団
大河内 博之
議員

災害時の備えと避難所の整備は

Q 避難所での生活環境を確保するためのトイレ対策はどのようなか。

A 13か所の避難所に135基のマンホール型の災害用トイレの設置と備蓄倉庫に組立式簡易トイレや凝固剤を使用する携帯トイレを備蓄している。また、災害時に支援協定をしている企業に仮設トイレの配備を要請する。

Q 避難所での低体温症対策はどのようなか。

A 非常用圧縮毛布や座面に敷くアルミシートやアルミシート製のポンチョなどを配備している。

Q 災害時に水道が断水した場合の対応はどのようなか。

A 発生から3日間は、給水車等による応急給水を一人1日当たり3リットルを目録水量としている。4日目以降は、仮設給水栓から応急給水を行い、目標水量は10日目までが20リットル、21日目までが100リットルとする。22日目からは、仮配管から各家



詳細は
スマホで
チェック!



庭に被災前の給水量250リットル程度供給できるように努める。

Q 罹災証明書を迅速に発行するための対策はどのようなか。

A 被災者支援システムの活用を検討している。導入することで、被災者のデータが一元管理でき、作業の効率化が図られる。

Q 令和5年度から令和7年度までに体育館の空調設備の整備をするとの補助金の補助率が3分の1から2分の1に引き上げられる補助金事業があると聞く。この間に、体育館の空調設備の整備をしないか。

A 体育館の空調設備は、昨年の9月定例会で「特別教室の空調設備の整備完了後の令和10年度以降に財政状況等を見極めながら、その時に余裕があれば検討していく」と答弁している。現状においてはその考えに変わりはない。



一般質問 Q & A



新しい風
福西 章人
議員



詳細は
スマホで
チェック!



ワクワクする 西尾駅東駅前広場の 実現に向けて

Q 広場を再整備する目的と概要はどのようなか。

A 公共空間として活用しやすく、親子で楽しめる空間としての整備を目的としている。整備の概要は具体的に決まっていないが、令和8年度末の完了に向けて整備する。

Q 短期間でより良い広場にすることを考えるのはどのようなか。

A 令和6年度に基本設計及び実施設計を予定しており、これまでのアンケート結果などを盛り込むとともに、ワークショップの開催や専門家からの意見を聞くなどして、より良い広場の整備に努める。

Q 周辺町内会や市民を対象にしたアンケート結果はどのようなか。

A 合計1066件の回答があり、広場の利用目的、広場に望む施設に対する回答は遊具を望む声が一番多かった。

Q 西尾駅東駅前広場における公民

連携に対する考えはどのようなか。

A 可能な範囲で民間事業者との連携を図っていきたくと考えているが、西尾駅東駅前広場には都市計画上の位置付けがあり、建物の設置による活用は難しいと考える。

Q 建物の設置による活用が難しいとのことだが、公民連携が進む方法を考えないか。

A 駅前広場に建物等を設置している自治体もあるので、県に確認するとともに、公民連携につながる活用の可能性について、前向きに調査研究していく。

Q 老朽化が著しい、隣接する駐輪場の再整備はどのようなか。

A 広場の再整備に合わせて、駐輪場の再整備を検討している。また、2階建て駐輪場による広場空間の確保についても検討している。

Q 工事期間中の駐輪場の確保をどのように考えているか。

A 場所や規模などについて整備方針は決まっていないが、できる限り駅に隣接している場所での確保を考えていく。



新しい風
中根 志信
議員



詳細は
スマホで
チェック!



災害時に弱者である障害者が安心できる避難所対応を

Q 災害時に障害者が生活エリアで安心して避難生活ができる環境を、確保する考えはどのようなか。

A 要配慮者（障害者等）が指定避難所で安心して過ごせる福祉避難室の整備や音声以外の情報提供手段の確保などを防災部局とも連携し、環境の整備に取り組んでいく。

Q 町内会や自主防災会の協力を得て、災害時に一時的に避難できる公施設として各福祉会館やふれあいセンターで障害者等の要配慮者の受け入れを検討する考えは。

A 全被災者が対象ならば、福祉会館は職員が常駐しておらず、安全性も確認できないため、一時的避難はできない。また、ふれあいセンターは開館時間中に施設の安全性が確認できた場合、一時的な避難は可能である。

町内会と共に高齢者等を支える地域包括支援センターのあり方は

Q 厚生労働省はセンター運営につ

いて、地域住民との連携の重要性を通知しているが、市の取組はどのようなか。

A 町内会や民生委員、老人会、サロン等の地域団体と積極的に情報交換をし、連携を図っている。地域課題を発見し、解決するために地域ケア会議を開催して、地域の要望を反映させた事業を実施している。

Q 現行のセンターのブランチ（窓口）として、対象地域に相談窓口を設け、センターの運営費一部の充当は可能か。また、本市として、どのように検討していくのか。

A ブランチの設置が有効と判断した場合、設置は可能である。市は地域のニーズや設置場所、経費などをセンターと十分に協議を重ね、町内会など地域の方とも連携して検討していく必要があると考える。ブランチの設置に関わらず、センターが地域に出向き、住民の身近なところでの出張相談会や各種講座を開催し、今後も積極的に地域とのつながりを深める。

一般質問 Q & A



無所属
佐々木 映美
議員

愛される西尾市役所であるために

Q 市民サービスの窓口を月に2回または週に1日、午後7時まで利用できるようにしないか。

A 平日昼間に電話で予約した証明書を休日または平日夜間に当直室で受け取ることができるほか、土曜開庁を実施しているため、新たに平日の窓口延長をすることは、難しいと考えている。

Q 職員のワークライフバランス向上が期待できる、フレックスタイム制度の導入の予定はあるか。

A 現段階では導入予定はない。なお、導入にあたっては、勤務条件に関することなので、職員組合としっかりと協議していく。

Q 若手・中堅職員のモチベーションの向上につながる取組について、どのように考えるか。

A まずは、上司総選挙の提案を具体化し、実施した上で、その取組を評価していきたい。その上で、職員のモチベーションの向上につながる



詳細は
スマホで
チェック!



ような取組を検討していきたいと考えている。

さらに利用しやすい西尾市ファミリー・サポート・センターに

Q 病児・病後児の受入れも検討しないか。

A 依頼会員が子どもを預ける前にかかりつけ医に受診させることや、情報を取り交わすなど会員双方の負担が増えることや、援助会員の感染の可能性もあることから実施していない。今後は、各会員の要望や近隣市町の取組状況などを注視しながら研究していく。

Q 職員の事務負担軽減のために、市公式LINEを使って案内などができるようにしないか。

A 現在は、効果的なマッチングが確立するまでに時間を要している状況である。市公式LINEを活用することで職員の事務が軽減されるとともに、マッチングまでの時間を短縮できることは、利用者の利便性の向上にもつながると考えられるので、今後検討していく。



新政令和
松井 晋一郎
議員

就職氷河期世代の支援・雇用対策の充実、非正規雇用労働者への支援を

Q ハローワーク西尾との「就職氷河期世代の就労支援に関する連携協定」から2年が経過した。取組の詳細、効果はどのようか。また、今後の取組、課題についても伺う。

A 市内の企業を集めた会社説明会や、ハローワーク内の掲示板で紹介する「ワンステップ」、子ども・若者総合相談センター「コンパス」への出張相談などを実施している。今後も課題となる求職者と求人企業のマッチングを強化していくとともに、市内企業に対して、誰もが働きやすい職場づくりを呼びかけていく。

Q 就職氷河期世代の中には、50歳を過ぎる方もいる。生活困窮問題をはじめ、心身の不調、8050問題など複雑な問題を抱えるケースが想定される。各機関との連携した支援が必要だが、見解はどのようか。

A 生活に困窮する方については、生活保護制度や生活困窮者自立支援事業を活用して対応している。生活困窮者自立支援事業では、就労支援



詳細は
スマホで
チェック!



員を配置し、就労が可能で意欲のある方には相談や求人情報の提供、必要に応じてハローワークへの同行など支援を行っている。

Q 非正規雇用労働者への支援についての見解はどのようか。

A 合同企業説明会の実施やハローワークと連携した就職説明会を実施し、正規雇用への就労を支援している。また、相談窓口の実施や就労支援策等の周知を行っている。

Q 労働者の実態をしっかりと把握する必要があると思うが見解は。

A 令和6年度、労働者の「現在の雇用形態」「正規雇用へのニーズ」希望する働き方」「労働環境に関する悩み」等の状況を調査するためにアンケートを実施していく。内容を分析し、多様な働き方の改善と企業の労働力不足解消に向けて、関係機関と連携していく。

Q アンケートの実施時期、範囲、調査手法はどのようか。

A 9月頃までに実施していきたい。広く市民の労働実態や意識調査をすることを検討していく。調査手法は市公式LINEの活用を考えている。

一般質問 Q&A



新政令和
青山 繫 議員

震度7クラスの大規模災害時には、頼りになるふれあいセンターの構築を

Q 災害時における各ふれあいセンターの役割はどのようなか。

A 2か所を避難所として指定している。洪水は西野町ふれあいセンター、地震・津波は横須賀ふれあいセンターを開設する。

Q 大規模災害時には、雨・風・寒さがしのげる地域のふれあいセンターを一時的な避難所として利用できるようにしないか。

A 大規模な災害が発生し、避難所の収容人数が不足となった場合には、一時的な避難所として利用することも考えられる。

Q 避難所として指定されている小・中学校よりも近くにあり、夜間でも高齢者の方も安全に辿り着けそうなふれあいセンターがあれば、まずはそこに身を寄せてもよいと考えるがどうか。

A 災害時の閉館基準に基づき、避難所に指定していないふれあいセンターは、全て閉館することになっている。開館時間中に施設の安全性が



詳細は
スマホで
チェック!



確保できた場合は、一時的に避難していただくことも可能である。

Q 水道管破損等による断水時において、市民が生活用水に困らないよう、人が集まるふれあいセンターに井戸を掘らないか。

A 市内には、災害時協力井戸が379基あり、小・中学校に設置してある20基の井戸を併せて活用していく。ふれあいセンターに井戸を設置することは考えていない。

市が管理・保全している 浄念塚墓地について (お墓のことその7)

Q 浄念塚墓地にお墓を新設できるようにしないか。引き続き新設を許可できないのであれば、それはどのような理由か。

A 表面上は空いているように見える箇所でも遺骨が埋まっている可能性があるが、地面のどこに何が埋まっているか分からない状況である。また、それぞれのお墓が使用している面積も違つし、墓の向いている方向もそろっていない。そのような状態のため、墓の新設を許可することは考えていない。



公明党西尾市議団
大塚 久美子 議員

成年後見制度を利用して もらうために

Q 成年後見制度の利用状況はどのようなか。

A 委託先の西尾市社会福祉協議会で実施しており、令和5年度の相談件数は、令和6年1月31日現在、129件で、そのうち30件について成年後見申立ての手続支援をした。

Q 今後、成年後見制度を利用してもらうために、任意後見制度の活用や市民後見人の育成を考えないか。

A 今後、認知症高齢者等の増加が見込まれ、成年後見制度の利用促進が一層必要となることから、法定後見人だけでなく、任意後見制度や市民後見人の育成について注力する必要がある。関係機関と連携し、検討していく。

乳幼児健康診査の必要性 の認識を

Q 発達障がいには早期発見、早期療



詳細は
スマホで
チェック!



育の開始が最も必要で、5歳児健康診査の目的の一つは保護者が発達障がい気づくことにある。5歳児健康診査に向けての考えはどのようなか。

A 小児科医師や公認心理士等の確保が困難であり、現時点では難しいが、必要性は認識しているため関係機関との調整を進めていく。

人にやさしい 福祉の取組を

Q 難病患者が毎年行う申請の負担軽減のために、支援金給付と住民票取得手数料の無料を考えないか。

A 支援金制度については、県内の市町で実施も多く、それらの状況を調査しながら進めていく。住民票の手数料免除は前向きに検討する。

Q 訪問理美容支援事業を利用できる方の拡大を考えないか。また、若年性認知症の方も対象としないか。

A 要介護4の方、要介護4または5の若年性認知症の方の利用の拡大をする。

一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議員
前田 修

農地への不当な残土埋め立て問題は

Q 昨年12月定例会で、市内各所の耕作放棄地への不正な残土処理について「悪質な事例は許さない」との答弁だったが、その後の状況は。

A 土地所有者、事業者と面会し、放置状態が続かないよう指導している。農地としての利用が確認できるまで継続して監視していく。

Q 規制強化のため、要綱の改正や市独自の条例制定の考えは。

A 他市の事例からも、要綱での提出書類を厳しくする必要もある。令和6年度中には要綱改正ができるよう取り組んでいく。

能登半島地震により沿岸部にある産業廃棄物最終処分場は

Q 一色地区の産廃処分場も沿岸部に計画されているが、能登地域の産廃処分場はどうであったか。

A 処分場そのものの遮水シートにずれ、水処理施設外壁の一部崩壊などの被害が発生したとのこと。一色町生田地内における産廃処分場計画



詳細は
スマホで
チェック!



地は、液状化リスクも高いなどから、建設場所として適していないことは明白である。

第9期介護保険事業計画 介護利用料2割負担の影響は

Q 介護保険会計は3年間で多額の繰り越しを残し、第9期の初年度には、約6億5千万円が繰り越されるが、保険料を引き下げるべきでは。

A 保険料の激変を抑え、将来も平準化を図る観点で検討をしていきたい。

Q 原則1割の介護利用料を改め、2割負担の対象者が拡大することになると、影響はどのようか。

A 試算では、単身、収入220万円と仮定すると、利用者の700人が、一人当たり年額11万円程度増えると思われる。

Q 老人保健施設等の多床室の室料負担が増えるがどうか。また、市独自の利用料支援対策を拡大しないか。

A 当該施設サービスを利用してはいる人は市内では2人で、月額8000円の負担増となる。市独自の支援は考えていない。



新政令和
中村 直行

市街化調整区域の地域活性化は

Q 県が策定した市街化調整区域内地区計画ガイドラインに基づき、本市の対応はどのようか。

A 県が策定したガイドラインに基づき、地域の実情に合わせ、これまでに工業系地区計画を11地区、約102haで計画決定した。

Q 市街化調整区域における空き家等の現状はどのようか。

A 空き家を都市計画区域ごとに分類はしておらず、市街化調整区域での空き家の現状は把握していない。市内では令和4年度末時点で、151件の管理不全空き家があることを把握している。

Q 市街化調整区域内では厳しい建築制限があり、住宅の売買が困難なことから、空き家の増加につながるが、どのように考えているか。

A 厳しい建築制限があるものの、地域コミュニティの衰退を防ぐため、敷地面積が500平方メートル以下の既存住宅については、特定の条件下で売買が可能となる。地域コミュニティの活性化につなげたい。



詳細は
スマホで
チェック!



Q 遊休農地や耕作放棄地の発生防止と担い手への農地の集積・集約化の促進を図るため、農地マッチング支援事業を検討しないか。

A 農業振興地域の農用地区域内の農地に関する意向調査を基に、農地所有者から担い手や新規就農者へのマッチング及び集団的な農地利用の調整を行うことにより、農地の集積・集約化を図っていく。

地域公共交通の活性化を

Q コミュニティバスの乗りこぼしを速やかに対応する方策はどのようか。

A 今後は、市内のタクシーを活用して乗りこぼし対応を行う。

Q 2024年4月に条件付きで利用できる「ライドシェア」について、本市の考えはどのようか。

A 地域の交通事業者の意向を確認し、制度の活用可能性について注視していく。

その他の質問
・西尾駅にデジタルサイネージを設置しないか

一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議員団
牧野 次郎 議員

会計年度任用(非正規)職員の安定雇用と処遇改善を

Q 会計年度任用職員の比率・正規職員との給与格差、女性比率はどのようか。

A 令和5年度は1367人で割合は53.6%で、うち有資格を任用条件としている割合は74.1%である。時給で任用されている週20時間以上勤務の会計年度任用職員の平均給与は、12万9306円で正規職員に対し44.4%である。女性比率は正規職員が43.6%、会計年度任用職員は89.6%で、ほとんどが女性職員である。

Q 会計年度任用職員の不安定雇用解消と処遇改善を考えないか。

A 正規職員の採用試験において受験年齢を引き上げており、不安定な任用への対策について可能な限りの措置をしている。再任用上限の5年目の公募の際は、過去の勤務実績を考慮することは可能である。国制度の動向を注視するなど、適切な処遇となるよう努める。



詳細は
スマホで
チェック!



若者と子どもが取り残されない西尾市に

Q 子ども・若者総合相談センター「コンパス」の体制強化と「あゆみ学級」の環境整備はどのようか。

A コンパスは相談員の増員が必要と考え、あゆみ学級は指導員の意見を聞きながら、環境整備に努めている。

すべての放課後児童クラブの民間委託は再検討を

Q 保護者等への理解は進んだのか。また、全クラブを民間委託しなければならぬのはなぜか。

A 児童クラブの利用保護者への「児童クラブ運営業務の一部民間委託に関するアンケート」調査の結果、児童クラブの運営形態についての設問で「直営であること」を重要視している方は少なかったため、民間委託することにした。委託により待機児童の解消などが期待できるので、直営を残すことは考えていない。

鶴城公園テニスコートの今後の

Q 鶴城公園テニスコートの廃止案があるが、今後の計画はどのようか。

A 図書館、岩瀬文庫、鶴城公園の再整備計画に合わせて検討している。

Q 市内のテニスコートについて、市民からの意見や要望などの情報はるか。

A 8割以上のテニスコートが劣化している。市民からは、改修の要望が出されている施設もある。

Q 鶴城公園テニスコートの利用率と維持管理費はどのようか。

A 令和4年度の利用率は66.4%で、維持管理費は、直近3年間の合計で6万6500円である。今後、老朽化に併せた施設の修繕費が必要となる。

Q 再整備計画に対する住民の意見をどのように収集し、その進捗をどのように周知していくのか。

A 地域住民の方々をはじめ、関係者の意見を伺いながら進めていく。



新しい風
牧 一心 議員



詳細は
スマホで
チェック!



進捗は、市議会への報告や広報にしてお、市ホームページ、市公式LINEを活用して周知する。

空き家対策の充実を

Q 固定資産税課税明細書に空き家対策の情報案内を同封しないか。

A 空き家所有者は適正管理等を意識されている方だと判断しているので、今は考えていない。

Q 外部専門家(地域力創造アドバイザー)制度を活用して、空き家対策を進めていかないか。

A 管理不全の空き家に対して、行政の負担軽減と空き家の流動性向上が期待できる方の登録があれば活用を検討する。

Q 市としての空き家対策に取り組む方針はどのようか。

A 移住定住対策が必要で地域の魅力をPRしながら、移住者に対して空き家等の有効活用を促すことが市として取り組まなければならない研究課題である。

一般質問 Q & A



無所属
鈴木 規子

議員

P F I 契約訴訟の現状、 今後はどうするのか

Q 相手方からは、多数の裁判が起こされてきたが結果はどのようか。

A ほとんどで市の主張が認められている。残りは、寺津プールや一色市営住宅を建設しなかったことによる増加費用17億円の請求1件のみ。

Q その1件も昨年に終結し、判決の日が決まっていたのに延期となり、和解勧誘を受け入れたのはなぜか。

A 裁判所から勧められ、損害の考え方の整理はいずれ行わなければならぬので応じた。相手方から損害賠償の金額や資料が出されたが、非公開なので具体的に説明できない。

Q これまで何度も請求があったが、証拠も何もない要求ばかりだった。2、3か月しても進展がなければ、早く打ち切って増加費用の判決をもらうべき。損害賠償は和解ではなく、裁判での決着とすべきではないか。

A 損害賠償の考え方が一致する可能性は低いと思う。いたずらに時が



詳細は
スマホで
チェック!



経過しないように進めていく。

児童クラブ民間委託問題

Q 人件費を除き、今、3338万円の経費が、委託では6513万円。支援員の確保ができないから経費が高くなっても民間委託するという。その前に、その費用でできる工夫を提言したが、その後検討したか。

A 週2日以下の働き方の人の採用については、主任支援員の負担が増加するため検討していない。募集の有料広告も行っていない。賃金は増やせない。

Q 26クラブをA・Bの2つに分け、公募型プロポーザルで決めるというがなぜか。1つを直営にしないか。

A 競争性を高め、倒産などリスクを回避するため。どちらかを直営とすることは考えていない。

Q A・Bは別々の業者を選ぶ仕様にするべきと思うがどうか。

A 公募型プロポーザルではそういう募集の仕方はできないと聞く。



西尾みらい
山本 道代

議員

平時における災害への備えと取組を

Q 災害対策本部設置後の初動対応の風水害時の対応はどのようか。

A 災害対策本部、地区対策班を設置した後は、河川の水位情報や監視カメラの映像等を確認しつつ、高度情報通信ネットワークシステムや国土交通省、気象庁、県から提供された防災情報の収集に努め、必要があれば遅滞なく避難指示等の避難情報を発令する。

Q 地震・津波発生時の対応はどのようか。

A 津波・大津波警報が発表された場合は、災害対策本部と幡豆地区対策班は設置するが、一色地区対策班、吉良地区対策班は、津波浸水想定区域内のため設置せず、同時に防災行政無線でサイレンを鳴らし、自動音声で避難指示を放送する。市内で震度5弱以上の揺れを観測した場合に、市職員は自動参集となり、家族の安全を確認した後、市役所や避難所などに参集する。

Q 被害情報や避難情報等を発令するための情報収集はどのようか。



詳細は
スマホで
チェック!



A 市民、消防本部、警察からの情報提供、またSNS情報を集約したシステムからの情報収集も可能となっている。

Q 災害ケースマネジメントの取組状況はどのようか。

A 現時点では、災害ケースマネジメントの取組は進めていない。今後あらゆる聞き取りなどを行い、導入のメリットや西尾市地域防災計画などへ災害ケースマネジメントを位置づけ、福祉部局、福祉関係者、NPO等と連携し、また先進自治体の状況把握に努めるなど調査・研究を進める。

Q 地域防災を担う人材育成についての考え方と現在の取組状況はどのようか。

A 「防災カレッジ」という講座を開催し、防災リーダーの育成、地域防災力の強化、災害に関する正しい知識と防災活動の技術の習得などを目的としている。市内の小・中学校の児童・生徒に対して「学校安全総合支援事業」を実施している。



一般質問 Q&A



無所属
杉浦 功記

議員



詳細は
スマホで
チェック!



産地偽装報道による、ふるさと応援寄附金への影響を問う

Q 「返礼品受注が増えたため、来店用の三河産うなぎ確保が難しくなり、外国産等を提供した」旨の報道だが、事業者とどう対話してきたのか。

A 誓約書提出、偽装事例照会、店舗訪問で抑止を図るだけでなく、寄附の受入れ制限もしてきた。

Q 「返礼品での偽装はない」と当該事業者は説明したようだが、市はどのように対応したか。

A そう説明されたが、出荷体制も危ぶまれる可能性があるため、返礼品受付を停止した。

Q 事業者任せではなく、市が主導権を持ち進めるべきではないか。

A 今後は、事業者との対話を重視し、現地調査を行えるよう明文化し、適正な制度運営に取り組む。

まだ間に合う！

ムリ、ムダの多い小学校プール計画の見直しを！



自民隆盛会
永山 英人

議員



詳細は
スマホで
チェック!



本市における地震への備えの現状、今後の対策は

Q 他自治体などへの協力要請やボランティアの受入体制についての対策はどのようか。

A 岐阜県恵那市、福井県越前町と災害時相互応援協定を締結しており、ボランティアのあっせんをしていただくことになっている。

Q 医療機関も被災し、人的不足が懸念されるが、被災者への医療支援体制はどのようか。

A 西尾市医師会、歯科医師会、薬剤師会と協定を結び、必要な支援が受けられる体制を整えている。

Q 中学校の集団避難措置が行われた場合の対応はどのようか。

A 集団避難措置が余儀なくされる場合、避難先やそこで指導にあたる教員の確保等、市だけで考えるのは難しく、国や県、他の自治体とも連携していく必要がある。

広報にしおについて

Q 本年2月号は、西野町地区の魅力を取り上げた特集記事であった。引き続き、他地区の魅力を紹介したいか。

A 西野町地区をモデルとして掲載したが、どの地区にお住まいの方にも、まちの宝が身近な所にあると気づいてもらうきっかけになったと考えている。今後も市民が知りたい情報を把握し、読み手に伝わる魅力ある広報紙づくりに努めていく。

Q 地域の隠れた魅力を計画的に情報発信しないか。

A 隠れた魅力があることは認識している。掲載時期や記事の内容等は今後検討し、広報にしおを通じて地域の魅力を高めることができるよう努めていく。

Q 急速に進むデジタル社会における「広報にしお」を、今後どのようにすべきと考えるか。

A 情報伝達手段が多様化する中で、時代に合った広報紙の在り方を検討する必要がある。今後も紙媒体と電子媒体、それぞれのメリットを生かしながら効果的な情報発信に努めていく。

その他の質問

・教育等施設（保育園、幼稚園、小・中学校）の再配置について

A そうした考えは持っていない。

A コスト面等以上に、温水プールのメリット享受を優先すべきと考える。見直しをする考えはない。

Q コストは二の次との印象を受ける。例えば、学校体育館の空調整備を「多額の費用がかかり、余裕があれば検討」としているが、プール計画見直しにより捻出できる。知恵を絞ってお金を生み出し、より良い教育に使うことは考えないのか。

議員活動

視察報告会を開催しました

市議会の各常任委員会では、所管する事項について調査・研究するため、先進的な取組をする自治体を視察しました。その成果を議員間で共有し、また、市長部局や市民の皆様にお知らせすることを目的に、1月16日に市役所6階第1委員会室で開催しました。

行政視察の詳しい内容については西尾市議会のホームページをご覧ください。



視察報告会の様子

議員研修会を開催しました

万が一の時に、人命救助ができるよう心肺蘇生や自動体外式除細動器 (AED) の使用方法を習得するため、1月16日に西尾市消防本部の職員を招き、普通救命講習Iを受講しました。



議員研修会の様子

西三河市議会議員合同研修会 に参加しました

西三河9市議会による合同研修会が1月30日に安城市のへきしんギャラクシープラザで開催されました。

講師にIT エバンジェリストの若宮正子氏をお招きし、「すでにはじまっている未来と日本の今～日本の高齢化のこれから～」と題した講演を聴講しました。

88歳(当時)の若宮氏は、58歳からパソコンを独学で習得し、2017年にゲームアプリ「hinadan」を公開するなど精力的に活躍をしてみえます。議会運営のDX化などについてお聞きし、大変有意義な研修会でした。



講演をする若宮正子氏

令和6年能登半島地震見舞金を贈りました

西尾市議会では、令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被災された方々に対し、本市議会議員一同から見舞金を贈りました。

- 見舞金額 30万円(議員1人当たり1万円×30人)
- 送り先 北信越市議会議長会(指定の災害義援金口座に振込)
- 振込日 令和6年1月29日(月)




 議会報告会のご案内

5月12日（日） 議会報告会を開催します

議会報告会 2024

共に築く住みよいまち西尾

 西尾市議会

2024年
5/12^{SUN}
日

時間 10:00 ▶ 11:30

受付開始 9:30

西尾市役所 5階 51会議室

西尾市寄住町下田 22 番地（代表電話：0563-56-2111）

※Zoom による視聴もできます。 定員 100 名

 ミーティング ID
822 6940 4165
パスコード
684038



西尾市議会では、市民に開かれたわかりやすい議会を実現するために、議会活動の状況を市民の皆様へ議員が直接報告・説明する「議会報告会」を開催します。

報告会では、市政に関する情報提供を行い、積極的に市民の貴重な意見を聴き、議会への市民参加を推進していきます。

参加
無料

対象 どなたでも参加できます
※お子様の同伴も可能です

申込み 申込み不要（定員 100 名）
※直接会場へお越しください

¥ 予算審査

令和6年度当初予算と事業に関する審査

予算とは地方公共団体の収入や支出の見積りで、行政サービスの内容を示す重要な計画です。3月定例会の2月29日に令和6年度当初予算が議案上程され、審議されました。その当初予算案は、予算決算委員会に付託され、その後4つの分科会に振り分けられ、詳細に令和6年度予算額や事業内容などについて慎重に審査を行いました。

ここでは、主な審査内容についてピックアップしてご紹介します。

企画総務分科会

Q 財政調整基金の繰入金の今後の見通しは。

A 令和5年度末の財政調整基金の残高は約65億3千万円になる見込み。財政調整基金は可能な限り取り崩しをせず、災害の発生などの不測の事態への備えとして一定規模の基金総額を確保できるよう、引き続き健全な財政運営に努めていく。

Q 官民連携推進業務委託料300万円の内容は。

A 地域課題・行政課題に迅速・柔軟な対応で解決することであり、無償であることが条件ではない。令和5年度から民間事業者から事業費の上限を50万円とした提案を募集する制度を実施している。令和6年度も課題の洗い出しを行い、選定した6テーマに対して提案を募集し民間事業者と課題解決に努める。

Q 新規事業である業務量調査業務委託において、どのような効果を期待しているか。

A 業務の見直しによる業務改善・効率化につながると考えている。

Q 電動キックボードなどの特定小型原動機付自転車の令和6年度当初予算で見込んだ課税台数と課税額、登録の周知は。

A 令和5年度10月末時点の実績で月当たり3台程度の登録状況であったことを踏まえ36台とし、課税額は7万2千円を見込んでいる。登録制度の周知は、市ホームページで道路運送車両法に定められた登録対象車両の条件や、標識交付手続き内容を掲載して周知に努めている。

Q 新たな取組である結婚支援事業とは。

A 本市は製造業が盛んで夜勤も多く、出会いが少ない状況。そこで、これらの皆さんを含めてマッチングアプリの活用や婚活セミナー、交流イベントの開催などで新しい出会いの機会を提供し、本市での結婚、生活、子育てを促進し、地域への定住をサポートする循環を築いていく。



文教交流分科会

Q フルマラソン開催事業の詳細は。

A 事業費総額は2億3500万円で、参加料6900万円、協賛金3500万円、雑収入100万円、不足分1億3千万円を補助金として計上している。これには、担当課職員等の人件費約1千万円は含まれない。第2回大会は、宿泊者約1600人、市内の経済効果約5400万円。前回の反省を踏まえたコースや参加料の見直し、市内での買い物促進等に取り組む。

Q 児童クラブの民間委託にあたり、支援員等への意見を十分に聞いたか。

A アンケートを行い、主任連絡会で報告してきた。今後は各クラブへ出向き、委託の不安や意見を伺う。

Q 小学校水泳指導支援事業の詳細と、物価上昇局面での単価等変化は。

A 委託料は約3640万円で、温水プールでの水泳指導実施校を8校に拡大。ホワイトウェイブ21での送迎バスチャーター代が、国交省公示の貸切りバス運賃見直し等により約777万円に増額となる。

Q 資料館企画展関連行事の詳細は。

A 展示解説動画作成委託料として約78万円。西尾城発掘の企画展を予定し、YouTube「文化財チャンネル」でも公開していく。

Q コンサートピアノ更新の詳細は。

A 既存ピアノに亀裂が入り修理困難のため、文化会館リニューアルに合わせ世界的メーカー・スタインウェイ社のフルコンサートピアノを約2986万円で購入。日本製との音色の違いは一般に分かりにくい、感性を育む人間形成面や、有名な演奏家を招く面で、高価だが必要と考えている。

Q 3課連携で行う観光・スポーツ・文化共創事業の詳細は。

A ロゲイニング、おかしなスイーツマラソン等を開催予定。3課連携により、新たな誘客を目指す。

Q 渡船事業の旅客運賃1億9407万円は前年度と比べどのようか。

A 観光客の戻りを想定し、コロナ禍前の収入金額と同程度で、前年度比で大幅な増額を見込んでいる。



¥ 予算審査

厚生環境分科会

Q 市民病院の現在の病床数は適切であるか。

A 令和5年度から病床数を372床から321床に削減し、1月時点での実績で病床稼働率は77.6%であり、適切であると考えます。

Q 市民病院の経営強化プランの進捗状況は。

A 令和6年度、訪問看護ステーションを開設し、病床稼働率の向上を図る。また、電子処方せんシステムの導入を通じ、地域の薬剤師と連携を図る。

Q 市民病院と安城更生病院との連携をどのように進めるか。

A 令和6年度から、脳神経内科の医師も外来診療を行う。また、西尾市在住の方々を当院の医師へ紹介していただき、医療連携の強化を図る。

Q 敬老事業が減額されているが、今後はどのように対応するのか。

A 敬老会を各地域で開催することで、地域のつながりを深め、コミュニティを活性化させる効果があるため、今後も支援を続けていく。

Q 訪問型ショート産後ケア事業の詳細は。

A 助産師による授乳ケアをおおむね1時間程度で受けられる短時間の訪問型サービスであり、1回500円で利用ができる。

Q AED設置事業の詳細は。

A 市内のセブン-イレブン全23店舗に設置したいというものの、設置の可否はオーナーの判断になる。



Q 若年がん患者住宅支援事業費補助金の詳細は。

A 40歳未満で終末期を迎えたがん患者の在宅療養生活を支援し、患者や家族の経済的な負担を軽減するもの。在宅サービス(訪問介護、福祉用具購入など)に係る経費を月額6万円のサービス利用料を上限とし、9割を補助する。

Q 広域ごみ処理施設整備事業の債務負担行為の総額561億円の内訳は。

A 設計・建設費で344億円、20年間の運営費で217億円を見込んでいる。

Q 新施設が供用開始されるまでの6年間の長寿命化概算費用は。

A 焼却施設更新工事を令和8年まで予定している。工事の概算費用は11億9千万円を見込んでいる。

経済建設分科会

Q 西尾駅東駅前広場の整備事業の実施スケジュールは。

A 令和6年度に基本設計と実施設計を行い、令和7年度、8年度に整備工事を予定している。

Q LINE通報システム導入による業務量の増加を、どのように見込むか。

A 令和5年9月からのシステム稼働により、市民からより早く道路の穴ぼこなどの通知を受け、事前に補修でき、大変有効と考えている。初月の9月は146件、その後、毎月15件から20件ほどあり、業務量は増加傾向であると認識している。

Q 河川防災ステーションの施設稼働の実績はどのようか。また、効果的な活用は。

A 水防訓練や川と海のクリーン大作戦、防災ヘリコプターの訓練会場として利用している。水防災に関する防災学習と併せた分派堰(ぜき)の見学なども実施したい。また、賑わいの創出のため周辺の交流拠点を結ぶウォーキングやランニングコースの整備も実施していきたい。

Q 旧吉良支所解体関係工事の詳細は。

A 旧吉良支所、旧吉良町公民館など、各建物の躯体解体工事、内装解体、設備撤去、外壁等アスベスト除去工事などで、解体後は敷地内の整地を予定している。

Q 学校茶摘み継続支援事業費補助金の増額理由は。

A 近年は手摘みではなく、機械刈りの茶園が増加し、受入れ農家も少なくなり、加えて物価高の影響もあり、受入れ農家の費用負担が増えている。学校茶摘みは、80年を超える歴史を誇る伝統行事であり、これまで同様に学校茶摘みを継続し、後継者の育成と茶業の振興を図るために増額する。

Q マイナンバーカードの登録者数は何人で全体の何%か。また、今後の登録の推進は。

A 令和6年2月末時点で、12万6千336枚、人口に対する保有枚数率は74.2%。施設に入所している高齢者などを施設職員が支援した場合の報奨制度の開始や、個別訪問型の出張申請支援なども引き続き行う。



審議結果

01 / 2月臨時会(2月2日) で審議され可決された議案等

補正予算： 令和5年度西尾市一般会計補正予算(第14号)

02 / 3月定例会で審議され可決された議案

★西尾市副市長に近藤芳英氏の選任について同意しました。

条例など	西尾市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について
	西尾市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について(3月1日施行)
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市勤労会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市児童発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について
	西尾市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市水道事業給水条例及び西尾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	工事請負契約の変更について(大規模改修工事)
	工事請負契約の変更について(大規模改修空調設備工事)
	工事請負契約の変更について(大規模改修給排水衛生設備工事)
	工事請負契約の変更について(大規模改修電気設備工事)
	工事請負契約の変更について(大規模改修舞台音響設備工事)
	工事請負契約の変更について(基盤整備工事)
	西尾市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について
市長の専決事項の指定についての一部改正について	
西尾市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
令和5年度補正予算	令和5年度西尾市一般会計補正予算(第15号)
	令和5年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
	令和5年度西尾市介護保険特別会計補正予算(第4号)
	令和5年度西尾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	令和5年度西尾市病院事業会計補正予算(第2号)
	令和5年度西尾市水道事業会計補正予算(第2号)
	令和5年度西尾市下水道事業会計補正予算(第2号)
令和5年度西尾市一般会計補正予算(第16号)	
令和6年度当初予算	令和6年度西尾市一般会計予算
	令和6年度西尾市国民健康保険特別会計予算
	令和6年度西尾市介護保険特別会計予算
	令和6年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算
	令和6年度西尾市佐久島診療所事業特別会計予算
	令和6年度西尾市病院事業会計予算
	令和6年度西尾市水道事業会計予算
令和6年度西尾市下水道事業会計予算	
令和6年度西尾市渡船事業会計予算	

可決

03 / 3月定例会に提出された陳情書

陳情書	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	議長預かり
	職員の人権も福祉の対象者の人権も守るために、国に対して介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げと職員配置基準改善の意見書提出を求める陳情	議長預かり
	安全安心な保育を守り、職員が働き続けられる保育職場とするために、最低基準としての保育士配置基準を引き上げ、公定価格を抜本的に改善する意見書提出を求める陳情	議長預かり

審議結果

04 / 議員の賛否の分かれた議案等

2月臨時会および3月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名・表決態度																													
		新政令和					新しい風				西尾みらい		自民隆盛会		共産党		公明党		無所属												
		神谷庄二	鈴木正章	稲垣一夫	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	青山繁	中村直行	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西章人	牧心	磯部雅弘	藤井基夫	黒辺一彦	山本道代	永山英人	神谷隆治	松崎隆治	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	筒井登	鈴木規子	中村眞一	犬飼勝博	佐々木映美	杉浦功記
西尾市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
西尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
令和5年度西尾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和6年度西尾市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×
令和6年度西尾市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
西尾市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
市長の専決事項の指定についての一部改正について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×

「○」…賛成 「×」…反対 「※」…議長のため採決に加わりません。

愛知県市議会議長会より感謝状

2月2日に開催されました愛知県市議会議長会定期総会において、前議長の鈴木正章議員と前副議長の磯部雅弘議員へ感謝状の贈呈があり、3月21日に議長より感謝状の伝達がありました。



鈴木正章議員 磯部雅弘議員

西尾市議会 広報委員会
 電話 65-2182
 FAX 54-0311

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

- ◎藤井 基夫 ○福西 章人
 杉浦 功記 小林 孝幸
 中村 直行 青山 繁
 松崎 隆治 大塚久美子
 前田 修 稲垣 一夫
 (◎委員長 ○副委員長)

西尾市議会では、市民がより理解しやすく参加しやすい議会を目指し、5月12日(日)に、西尾市役所5階にて、議会報告会を開催します。この機会を通して、より多くの方に議会活動への深いご理解と、議会に関心を持っていただければ幸いです。

西尾市議会3月定例会では、市長による施政方針演説や施政方針に対する代表質問が行われました。市長は、未来に向けて西尾市をリードしていく決意を表明しました。議員からは、市民生活の向上や市政の運営に関する質問が相次ぎ、活発な議論が展開されました。また、令和6年度予算案をはじめ、多くの議案が審議されました。市民の生活をより豊かにするための議論が行われ、充実した議会となりました。

編集室 No.154

お知らせ

次回6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29 議会運営 委員会	30	31	6/1
2	3 本会議 予算決算 委員会	4 本会議	5 本会議	6 本会議 (予備日)	7	8
9	10 企画総務 委員会 ・分科会	11 厚生環境 委員会 ・分科会	12	13 経済建設 委員会 ・分科会	14 文教交流 委員会 ・分科会	15
16	17	18	19 予算決算 委員会	20 議会運営 委員会	21	22
23	24	25 本会議	26	27	28	29

会議は通常 10 時開会です。
※予定は変更になる場合があります。

議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士
でお誘いあわせの上、お気軽にお越しくだ
さい。詳しくは、議会事務局 (Tel65-2182)
へお問い合わせください。



議会を見る

放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチネットワーク」
地上デジタル 112ch

6月定例会放映日時

6月 7日(金) (6月4日一般質問)
6月10日(月) (6月5日一般質問)
6月26日(水) (6月6日予備日)

※いずれも10時から放送します。

※放送日時が変更となる場合があります。

インターネットで議会を見てみよう

西尾市ホームページまたは
右記QRコードからアクセス
できます。



議会を聴く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開していま
す。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局(6階)までお
越しください。

- ・議場での傍聴……………本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、
全員協議会、部会

表紙に掲載する写真を募集します

「にしお市議会だより」は市民の皆さまにより身近に感じていた
だくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが
好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品
タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる
詳細については、議会事務局 (Tel65-2182) にお問い合わせくだ
さい。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひ
ご応募ください。

音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点
字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡し
しています。希望者は市社会福祉協議会へお
問い合わせください。音訳版は市ホームペ
ージで公開しています。

市社会福祉協議会
(☎56・5900/総合福祉センター内)
福祉課 (☎65・2113)

